

学校通信 第四号

青雲

令和三年 七月 六日
日之影町立宮水小学校

もうすぐ夏休み！

早いもので、一学期も学校に来る日は、あと十日となりました。夏休みに入る前に、一学期に学んだ学習内容をしっかりと身に付けてほしいと思います。また、夏休み中もきまりを守りながら、夏休みの課題にしっかりと取り組んでほしいと思います。

さて、七月の全校朝会では主に二つのお話をしました。一つ目は、「呼び捨てをしない」ということです。理由には、「お家の人が考えた大切な名前だから」と「呼び捨ての後には、乱暴な言葉が続くから」の二つがあると話しました。二つ目は、千葉県の交通事故の話です。通ルールを守っていても事故に遭う場合があるのだから、守っていなかったらもっと事故に遭いやすくなる。だから、しっかりと通ルールを普段から守るようにしましょうと話しました。御家庭でも話題にしてみてください。

【七月の目標】

学習の仕方をしっかりと

身につけよう

【八月行事予定】

二	月	登校日
十	水	学校閉庁日（十三日まで）
十六	木	二学期始業式
十七	金	結団式 身体計測（高）
十八	土	お誕生日給食 身体計測（中）
十九	日	火 参観日・全校懇談 身体計測（低）

アイガモの放鳥



七月一日の五校時にアイガモの放鳥を行いました。とても小さくてかわいらしかったアイガモが、五年生のお世話で立派に成長しました。代表の児童が、四羽のアイガモを田んぼに放ちました。雨の中、うれしそうに田んぼの中を動き回っていました。

テレビ取材もあり、高館煌翔さんと中山美月さんが、インタビューを受けました。二人とも堂々と質問に答えていました。

第一回学校運営協議会終わる

本年度、町内全小・中学校をコミュニティ・スクールへと移行するとともに、日之影町地域学校協働本部を設置することとなりました。コミュニティ・スクールとは、学校・保護者・地域の代表者が一堂に会し、学校の運営について話し合う学校運営協議会を設置している学校のことです。また、地域学校協働本部とは、学校への支援・協働を目的とした、地域住民や関係機関等で構成された組織のことです。この二つが両輪となって、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を一層推進することとなります。その第一回目の学校運営協議会が六月三十日（水）に開催されました。

会では、町の教育施策の概要、学校経営方針の説明の後、授業参観を行い、協議を行いました。協議の中では、本校の経営方針について様々な質問や意見が出されました。協議では、貴重な御意見等をいただくとともに、最後に学校経営方針について委員の皆様方から承認をいただきました。出された御意見は、今後の学校運営に生かしてまいりたいと考えています。

なお、主な委員は、次の皆様方です。

※敬称略

地域代表		保護者代表
長川公民館	工藤建樹	P 倉 高館 英嗣
大倉公民館	佐藤 貴	(運営協議会会長)
大谷公民館	大村文仁	P 副会長 津隈 一弘
八木通の公民館	鳥飼喜彦	(運営協議会副会長)
地域代表	小川鉄平	P 監査 戸田 茜

一年間、よろしく願います。

